

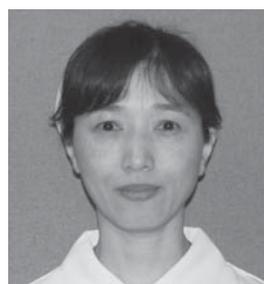
# 京都看護助産学校



副学校長  
山本 薫里



助産師科 教育主事  
渡邊 玲子



看護師科 教育主事  
野々川 陽子



看護師科 教育主事  
岡村 稔子

## I 看護学校の概要

### 1. 名称

独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター附属京都看護助産学校

### 2. 所在地

〒612-8555 京都市伏見区深草向畑町1の1

TEL (075)641-9191(直通) HP <http://www.hosp.go.jp/~kyotolan/>

### 3. 沿革

- 昭和24年4月1日 国立京都病院附属高等看護学院として開設  
1学年定員30名 総定員 90名
- 昭和43年4月1日 1学年定員50名 総定員150名
- 昭和44年4月1日 助産婦科の附設 1学年定員35名 総定員35名  
国立京都病院附属高等看護助産学院に名称変更
- 昭和50年4月1日 国立京都病院附属看護助産学校に名称変更
- 昭和51年4月1日 専修学校(専門課程)に認定
- 平成16年4月1日 国立療養所宇多野病院附属看護学校(3年課程)と国立療養所南京都  
病院附属看護学校(2年課程)と3校が統合、大型校となり独立行政  
法人国立病院機構京都医療センター附属京都看護助産学校に名称変更  
看護師科 1学年定員80名 総定員240名  
助産師科 1学年定員35名 総定員 35名
- 平成27年4月1日 助産師科定員 25名 総定員25名

卒業生数(平成27年3月31日現在)

看護師科(1回生～53回生)… 1,968名

(1回生～11回生)… 819名(統合後)

助産師科(1回生～46回生)… 1,352名

#### 4. 課程・定員

課程	学科	入学定員	総定員	在籍者数（平成 27年3月1日現在）			
				1年生	2年生	3年生	合計
看護専門課程	看護師科 (3年課程)	80人	240人	84人	73人	70人	227人
看護専門課程	助産師科	35人	35人	25人	/	/	25人
計		115人	275人	109人	73人	70人	252人

## II 教育理念・目的

### 1. 教育理念

本校は、国立病院機構附属の養成所であり、国立病院機構の病院が担っている役割や機能を理解し、将来の国立病院機構の医療をリードしていく看護実践力をもつ看護師を育成することを責務としている。

人間愛を基盤とし、生命の尊厳と人権の尊重ができる感性豊かな人間性を育てることに主眼をおき、感じる心・考える力・主体的に行動する学生の育成を目指している。感じる心とは、人間に関心をもつことができ、生命の大切さや多様な価値観を感性豊かに感じとり物事の変化に気づくこと、考える力とは、状況の意味を自ら考え、専門的知識を活用して分析・判断する力のこと、主体的に行動するとは、感じ考えたことを自らすすんで表現し行動に繋げることができ責任がとれること、自己の目標達成に向けて卒業後も継続的に学習することを言う。

人間は、自己実現を目指し変化しようとしている存在であるが、現代の若者は生活体験が乏しいことから事象をイメージしにくく想像力・理解力が未熟な傾向にあるため、看護専門職として必要な基礎的知識、技術、態度を習得にあたり、体験的・実践的学習をとりいれわかりやすい授業を実践する。また、臨地実習での学びを充実させるために学びやすい環境づくりに力を入れる。さらに、医療・看護の動向をふまえ、保健医療福祉の変化に対応できる人材を育成する。

### 2. 教育目的

看護師若しくは助産師として必要な知識及び技術を教授し、独立行政法人国立病院機構及び社会に貢献し得る有能な人材を育成する。

### 3. 教育目標

1. 生命の尊厳と個々の人権を尊重できる感性豊かな人間性を養う
2. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として幅広く理解し、看護師としての人間関係を形成する能力を養う
3. 看護師としての責務を自覚し、倫理に基づいた看護を実践する
4. 科学的根拠に基づき、看護を計画的に実践する基礎的能力を養う
5. 健康の保持・増進、疾病の予防および健康の回復に関わる看護を、健康状態やその変化に応じて実践する基礎的能力を養う
6. 保健・医療・福祉システムにおける自らの役割および他職種の役割を理解し、他職種と連携・協働する基礎的能力を養う
7. 社会の動向に関心を持ち、常に主体的に看護を探究する姿勢と自己研鑽し続ける能力を養う

### コンセプト

感じる心	考える力	そして・・・行動を
------	------	-----------

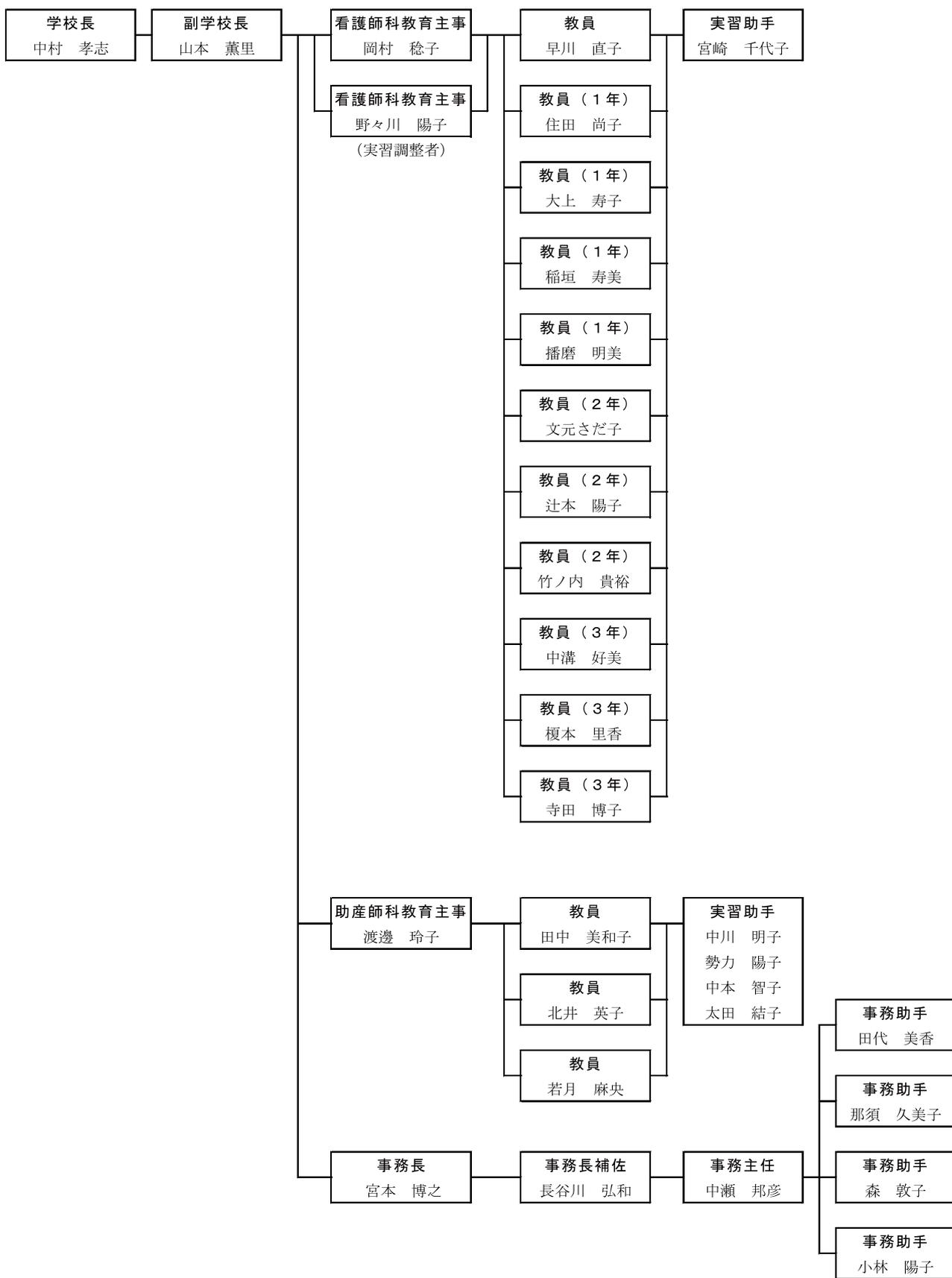
4. 平成26年度 部門(看護学校)目標

部門目標		看護師科
1	指導計画や授業実践の改善・充実につながる授業評価や研修の充実を図り、教員の指導力の向上につとめる	<input type="checkbox"/> 授業研究活動の活発化(教員最低1回)による授業力アップ
		<input type="checkbox"/> 研修、学会等への積極的参加や文献などに目を向け自己啓発を図る
		<input type="checkbox"/> 自己の研究テーマを持ち、研究に取り組む
		<input type="checkbox"/> 研究等の発表数の増加
		<input type="checkbox"/> 専門領域の研修
		<input type="checkbox"/> 研修日の確保
2	学校評価の充実と、学校の透明性を推進する	<input type="checkbox"/> 自己点検・自己評価及び第三者評価の実施と公表
		<input type="checkbox"/> 学生による授業評価の実施と講師へのフィードバック
		<input type="checkbox"/> 卒業時カリキュラム評価の目標平均値3.0以上
3	学校の課題解決に向けた工夫・改善を図り、組織的な教育活動の実践に努める	<input type="checkbox"/> カリキュラムの円滑な運営・実施
		<input type="checkbox"/> カリキュラム評価により随時教育内容の見直し
		<input type="checkbox"/> チームとしての業務遂行(連携・調整の強化)
		<input type="checkbox"/> 効率的で確実な教育態勢作り
4	国立病院機構に貢献できる優秀な人材の確保と育成	<input type="checkbox"/> 広報活動の強化(HPの充実 リアルタイムな情報提供)
		<input type="checkbox"/> 地域(地元高校)・看護協会等との積極的交流や連携強化
		<input type="checkbox"/> 臨床との連携による看護技術教育の充実
		<input type="checkbox"/> 国立病院機構への就職率看護師科70%以上、助産師科50%以上
		<input type="checkbox"/> 国家試験合格率が当該年度の国立病院機構全国平均以上
5	学生が自ら学び自ら問題を解決していく意思と態度や、つねに探求する姿勢を養う 《感じ、考え、行動する》	<input type="checkbox"/> 少人数制の授業・演習形態やグループワークの活用
		<input type="checkbox"/> 「自分で創る学校生活」を意識させ、学生主体で企画・運営する機会を設ける
		<input type="checkbox"/> 自治会活動・クラブ活動への支援
		<input type="checkbox"/> ボランティア活動等の推奨
6	学生理解を土台にした相談活動の充実をはかる	<input type="checkbox"/> 学生相談室活用への支援強化
		<input type="checkbox"/> 教員間での学生情報の共有
		<input type="checkbox"/> きめ細やかな指導、タイムリーな指導
		<input type="checkbox"/> 学生のペースに合わせた指導

部門目標		助産師科
1	指導計画や授業実践の改善・充実につながる授業評価や研修の充実を図り、教員指導力の向上に努める。	<input type="checkbox"/> 授業研究活動の活発化(教員最低1回)による授業力アップ
		<input type="checkbox"/> 研修・学会等の積極的参加や文献等に目を向けた自己啓発を図る(1人2回以上の専門学会・研修会への参加)
		<input type="checkbox"/> 自己の研究テーマを持ち、研究に取り組む
		<input type="checkbox"/> 研究発表数の増加(1人1題以上の研究活動への参画)
		<input type="checkbox"/> 研修日の確保(月1回)
		<input type="checkbox"/> 中間評価の実施による授業改善
2	学校評価の充実と、学校の透明性を推進する。	<input type="checkbox"/> 自己点検・自己評価及び第三者評価の実施と公表
		<input type="checkbox"/> 学生による授業評価の実施と講師へのフィードバック
		<input type="checkbox"/> 卒業時カリキュラム評価の目標平均値3.0以上
3	学校の課題解決に向けた工夫・改善を図り、組織的な教育活動の実践に努める。	<input type="checkbox"/> カリキュラムの円滑な運営・実施
		<input type="checkbox"/> カリキュラム評価により随時教育内容の見直し
		<input type="checkbox"/> チームとしての業務遂行(連携・調整の強化)
		<input type="checkbox"/> 効率的で確実な教育体制作り
		<input type="checkbox"/> 勤務時間管理の徹底と自己管理(自己コントロール)
4	国立病院機構に貢献できる人材の確保と育成	<input type="checkbox"/> 広報活動の強化(HPの充実、リアルタイムな情報提供)
		<input type="checkbox"/> 地域(地元高校)、看護協会との積極的交流や連携強化
		<input type="checkbox"/> 臨床との連携による看護技術教育の充実
		<input type="checkbox"/> 病院・地域と連携した性教育講座、両親学級の企画運営
		<input type="checkbox"/> 地域のニーズに対応した室の高い学生の育成(定員25名)
		<input type="checkbox"/> 国立病院機構への就職率助産師科50%以上
		<input type="checkbox"/> 国家試験合格率が当該年度の国立病院機構全国平均以上
5	学生が自ら学び、自ら問題を解決していく意思と態度や、常に探求する姿勢を養う。	<input type="checkbox"/> 少人数制の授業・演習形態やグループワークの活用
		<input type="checkbox"/> 「自分で創る学校生活」を意識させ、学生主体で企画・運営する機会を設ける
		<input type="checkbox"/> 自治会活動、クラブ活動への支援
		<input type="checkbox"/> ボランティア活動等への推奨
6	学生理解を土台とした相談活動の充実を図る	<input type="checkbox"/> 学生相談室活用への支援強化
		<input type="checkbox"/> 教員間での学生情報の共有
		<input type="checkbox"/> きめ細やかな指導、タイムリーな指導
		<input type="checkbox"/> 学生の学習進度に応じた個別指導(教員による学生の個別指導)

### III. 本学の組織

#### 1. 組織図



## 2. 教育経験年数

	教員の種別	教育年数	専門領域
看護 師 科	副学校長（山本 薫里）	19年	基礎看護学
	教育主事（岡村 稔子）	13年	基礎看護学
	教育主事（野々川 陽子）	10年	在宅看護論
	教員（早川 直子）	8年	成人看護学
	教員（文元 さだ子）	8年	成人看護学
	教員（中溝 好美）	6年	老年看護学
	教員（辻本 陽子）	4年	母性看護学
	教員（榎本 里香）	4年	成人看護学
	教員（住田 尚子）	4年	小児看護学
	教員（大上 寿子）	3年	成人看護学
	教員（寺田 博子）	3年	成人看護学
	教員（稲垣 寿美）	3年	基礎看護学
	教員（播磨 明美）	0年	老年看護学
	教員（竹ノ内 貴裕）	0年	精神看護学
	実習助手（宮崎 千代子）		母性看護学
助 産 師 科	教育主事（渡邊 玲子）	助12年	助産学・母性看護学
	教員（田中 美和子）	看1年・助5年	助産学
	教員（北井 英子）	助2年	助産学
	教員（若月 麻央）	助0年	助産学
	実習助手（中川 明子） （勢力 陽子） （中本 智子）		

## 3. 職員・講師数

教職員に関する事項	教員の種別	専任	兼任		職員の種別	専任	兼任
			(看)	(助)			
	保健師	0名	0名	1名	事務職員	3名	3名
	助産師	5名	4名	9名	その他の職員	0名	0名
	看護師	13名	40名	2名	合計	3名	3名
	医師 （歯科医師含む）	0名	68名	16名			
	その他の教員	0名	40名	6名			
	合計	18名	148名	34名			

## IV. 学生募集

### 1. 入学試験実施状況

<看護師科>

	一次試験	二次試験	合格発表
一般入学試験	平成27年 1月22日 (木)	平成27年 1月24日 (土)	平成27年 1月29日 (木)
社会人入学試験	平成26年11月20日 (木)	平成26年11月22日 (土)	平成26年11月27日 (木)
推薦入学試験	平成26年11月20日 (土)		平成26年11月27日 (木)

<助産師科>

	一次試験	二次試験	合格発表
一般入学試験	平成27年 1月22日 (木)	平成27年 1月24日 (土)	平成27年 1月29日 (木)
特別選抜入学試験	平成26年11月20日 (木)		平成26年11月27日 (木)

### 2. 入学状況

<看護師科>

年度 (回生)	試験	応募者数	受験者数	合格者数	入学者数	退学者数	卒業者数
平成 22 年 (第 9 回生)	社会人	109	101	43	39		
	一般	156	147	56	42		
	合計	265	248	99	81	7	75
平成 23 年 (第 10 回生)	社会人	108	106	44	39		
	一般	177	172	61	43		
	合計	285	278	105	82	1	80
平成 24 年 (第 11 回生)	社会人	108	100	46	42		
	一般	134	130	59	36		
	合計	242	230	105	78	4	69
平成 25 年 (第 12 回生) 在学中	推薦	8	8	8	8		
	社会人	89	83	38	36		
	一般	158	149	61	34		
	合計	255	240	107	78		
平成 26 年 (第 13 回生) 在学中	推薦	9	9	9	9		
	社会人	82	76	33	33		
	一般	171	164	72	40		
	合計	262	249	114	82		
平均		261.8	249	106	80.2	2.4	

<助産師科>

年度 (回生)	試験	応募 者数	受験 者数	合格 者数	入学 者数	退学 者数	卒業 者数
平成 24 年 (第 44 回生)	特別選抜 (学校)	11	11	11	11		
	特別選抜 (施設)	2	2	2	1		
	一般	89	87	23	8		
	合計	102	100	36	30	1	29
平成 25 年 (第 45 回生)	特別選抜 (学校)	9	9	9	9		
	特別選抜 (施設)	3	3	3	3		
	一般	72	54	18	15		
	合計	84	66	30	27	3	24
平成 26 年 (第 46 回生)	特別選抜 (学校)	10	10	10	10		
	特別選抜 (施設)	0	0	0	0		
	一般	69	62	18	18		
	合計	79	72	28	28	3	25
平均		88.3	79.3	31.3	28.3	2.3	

3. オープンキャンパスの実施

<看護師科>

	日 程	内 容 / 参加人数	
1	平成 26 年 5 月 12 日 (月)	看護の日 記念行事として卒業高校の訪問(15施設)	
2	平成 26 年 5 月 28 日 (水)	高校の進路指導部の教員対象の説明会	10 人
3	平成 26 年 6 月 14 日 (土)	学校の概要説明、校舎内見学 学校生活紹介、学生メッセージ 入試概要説明 質疑・応答、個別相談	22 人
4	平成 26 年 7 月 26 日 (土)		60 人
5	平成 26 年 7 月 28 日 (月)		24 人
6	平成 26 年 8 月 16 日 (土)		45 人
7	平成 26 年 8 月 17 日 (日)		48 人
10	平成 26 年 9 月 6 日 (土)	学校説明会・公開授業	38 人
11	平成 26 年 10 月 25 日 (土)	学校説明会・公開講座	51 人
		合計	298 人

<助産師科>

	日 程	内 容 / 参加人数	
1	平成 26 年 6 月 28 日 (土)	学校の概要説明、校舎内見学 学校生活紹介、学生メッセージ 入試概要説明 質疑・応答	10 人
2	平成 26 年 7 月 19 日 (土)		30 人
3	平成 26 年 8 月 23 日 (土)		51 人
4	平成 26 年 8 月 30 日 (土)		41 人
		合計	132 人

## V. 学生生活

### 1. 心身の健康保持・増進

#### 1) カウンセリング

カウンセラーによるカウンセリングを週1回(放課後)に実施している。

#### 2) 健康診断

健康管理規定に基づき、定期的を実施している。

項目	対象	4月	7月	10月	1月
1. 身体測定	全学生	○	○	○	○
2. 胸部X線撮影	全学生	○			
3. 血圧測定	全学生	○		○	
4. 検尿 (糖、蛋白、潜血、ウビリノーゲン)	全学生	○		○	
5. 内科総合診断	全学生	○		○	
6. 採血 (梅毒反応、HB、HCV、麻疹、風疹 水痘、ムンプス抗体検査)	新入生	○			
7. ツベルクリン反応検査	新入生(2,3年生 の陰性者)	○			
* 検便は実習前に実施					

### 2. 課外活動 : 看護師科

#### 1) 自治会活動

	< 前期 >		< 後期 >
5月	自治会総会	11月	自治会総会
6月		12月	大掃除
7月	大掃除	1月	新春コンサートへの参加
8月		2月	国家試験激励会、予選会
9月		3月	
10月	戴帽式のお祝い 自治会総括 後期自治会選挙	4月	新入生歓迎会 自治会総括 前期自治会選挙

## 2) クラブ活動

### (1) バレーボール部

毎週 火・水・木・金 曜日 16:30～18:00 体育館

あじさい杯 平成26年7月5日(土) 開催

\* 京都看護助産学校主催で近畿グループ病院附属看護学校5校のバレーボール部が集まる大会。  
毎年開催している。

### (2) 茶道部

隔週 木 曜日 16:30～18:30 在宅看護実習室

七夕茶会 平成26年7月18日(金) 開催

初釜茶会 平成27年1月16日(金) 開催

### (3) 園芸部

不定期開催

患者さんたちに季節の花を見てもらえるよう、草花を植えて手入れをしている。

### (4) 合唱サークル

不定期開催

みんなで楽しむとともに、病院コンサートや実習でのレクリエーションで患者さんに喜んでもらえるよう、練習している。

### (5) アロマサークル

不定期開催

ハンドマッサージやアロマスプレーを作るなど、みんなで楽しむとともに、看護に活かせるよう練習している。

### (6) バドミントンサークル

月曜日(不定期開催)

身体を動かし、リフレッシュしている。

## 3) ボランティア活動

	実施時期	学年	実施内容
1	平成 26年 5月 12日	学生全員	看護の日記念行事コンサート・カードの配布(京都医療センター)
2	平成 26年 7月 23日	1年生	サマーコンサート(京都医療センター)
3	平成 26年 12月 10日	1年生	クリスマスコンサート
4	平成 27年 2月 24日	3年生	病院清掃ボランティア

## VI. 卒業生の進路

### 1. 就職・進学状況

#### <看護師科>

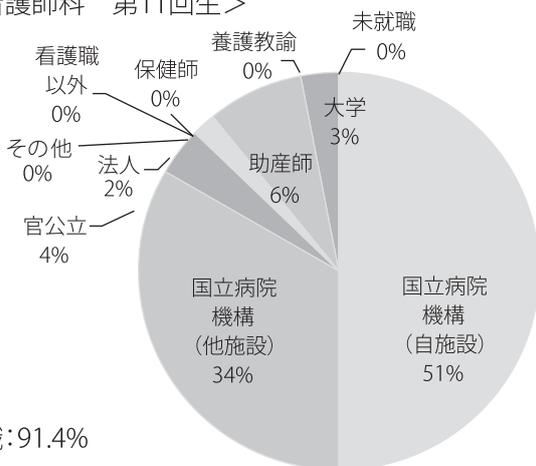
年月	回生	卒業 者数 (人)	就 職 (人)						進学 (人)				未 就 職
			国立病院機構		官 公 立	法 人	そ の 他	看護職 以外	保 健 師	助 産 師	養 護 教 諭	大 学	
			自施設	他施設									
平成 25 年 3 月	第 9 回生	75	35	22	1	2	2	0	0	7	0	6	0
平成 26 年 3 月	第 10 回生	80	32	28	3	3	0	0	0	9	0	5	0
平成 27 年 3 月	第 11 回生	70	36	24	3	1	0	0	0	4	0	2	0
平 均			34.3	24.6	2.3	2	0.6	0	0	6.7	0	4.3	0

#### <助産師科>

年月	回生	卒業 者数 (人)	就 職 (人)						進 学	未 就 職
			国立病院機構		官 公 立	法 人	そ の 他	看護職 以外		
			自施設	他施設						
平成 25 年 3 月	第 44 回生	29	5	10	9	2	3	0	0	
平成 26 年 3 月	第 45 回生	24	6	10	6	2	0	0	0	
平成 27 年 3 月	第 46 回生	25	4	10	8	3	0	0	0	
平 均			5	10	7.6	2.3	1	0	0	

#### 平成27年3月 進路状況

##### <看護師科 第11回生>

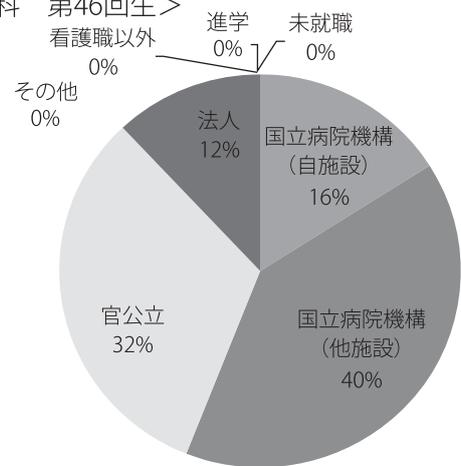


就職:91.4%

進学:8.6%

就職者の中の機構就職率:93.7%

##### <助産師科 第46回生>



就職:100%

就職者の中の機構就職率:56%

## 2. 国家試験

### <看護師科>

		全国 (%)	機構附属 (%)		
			全国	近畿	京都
103回 (H26.3)	全体 (新卒)	89.8 (95.2)	98.2 (98.9)	98.9	100
104回 (H27.3)	全体 (新卒)	90.0 (95.5)	98.6 (99.0)	99.7	100

### <助産師科>

		全国 (%)	機構附属 (%)	
			全国	京都
97回 (H26.3)	全体 (新卒)	96.9 (97.6)	100	100
98回 (H27.3)	全体 (新卒)	99.9 (99.9)	100	100

## VII. 教員の研究および研修参加

### 1. 研究活動

#### <学会発表>

日程	学会名	テーマ	研究者(○発表)
平成26年 11月14日～15日	第68回国立病院総合医学会	実習指導者育成のための取り組み 第1報	○松浦美代、中村陽子 中野智子、釘宮泰子、松下和恵、 北井英子、寺田博子、藤々木美帆、 伊藤睦美、小林由里、山本薫里
		近畿管内看護助産学校5校による学校相互評価の取り組み	○渡邊玲子(口演) 清家百合枝
平成26年 9月14日	第55回日本母性衛生学会学術集会	助産師学生の助産実践能力向上を目指した入学前演習の実践と評価 —妊婦健康診査演習を通して—	○北井英子(ポスター) 田中美和子 若月麻央 渡邊玲子
ペリネタルケア 2014 夏季増刊	雑誌掲載	脳血管疾患合併症妊娠	○田中美和子(掲載)

<教員研修会 研究グループ>

	テーマ	教員
1G	実習指導者研修プログラム内の1授業「実習目標を意識した指導方法」の知識活用状況	中溝 好美・北井 英子
2G	教育の質向上を目指した「公開授業」の取り組みについて	榎本 里香・竹ノ内 貴裕
3G	学生確保に向けた取り組みの現状把握	辻本 陽子・寺田 博子
4G	看護教員が働き続けられる要因から職場づくりについて考える	文元 さだ子・若月 麻央
5G	周手術期における演習指導案の作成	住田 尚子・稲垣 寿美
6G	老年看護学における演習計画案の検討	早川 直子・播磨 明美
7G	既習の知識を統合させる症状別看護の授業案の作成	大上 寿子・田中 美和子

<授業研究>

日程	授業内容	教員
平成 26 年 9 月 11 日 (木)	(授業見学:大阪医療センター) 成人援助論演習 周手術期の看護	稲垣 寿美
平成 26 年 9 月 17 日 (水)	(授業見学:大阪医療センター) 診療援助技術Ⅱ 与薬・ME機器(講義)	榎本 里香
平成 26 年 9 月 30 日 (火)	(授業見学:大阪医療センター) 看護基本技術Ⅱ :フィジカルアセスメント(演習)	住田 尚子
平成 26 年 10 月 31 日 (金)	(公開授業) 看護の統合と実践Ⅳ 援助技術の適応と判断と実践 (演習)	榎本 里香
平成 26 年 11 月 18 日 (火)	(公開授業) 基礎看護技術Ⅴ 診療・検査に伴う技術:採血	稲垣 寿美
平成 26 年 11 月 28 日 (金)	(公開授業) 成人看護学演習 周手術期看護 (講義)	早川 直子
平成 26 年 12 月 3 日 (水)	(授業見学:姫路医療センター) 日常生活援助基礎技術 清潔(演習)	文元 さだ子 大上 寿子
平成 26 年 12 月 8 日 (月)	(公開授業) 看護の統合と実践Ⅳ 援助技術の適応と判断と実践 (演習)	榎本 里香
平成 27 年 1 月 13 日 (火)	(公開授業) 母性看護学演習Ⅱ 新生児の沐浴(演習)	辻本 陽子
平成 27 年 1 月 14 日 (水)	(授業見学:大阪南医療センター) 治療処置別援助技術Ⅰ 輸血管理(講義)	寺田 博子
平成 27 年 1 月 19 日 (月)	(公開授業) 老年看護援助技術 障害・疾病をもつ高齢者の看護(講義)	中溝 好美
平成 27 年 2 月 2 日 (月)	(授業見学) 生活援助技術Ⅲ 排泄:一時的導尿	播磨 明美 竹ノ内 貴裕 若月 麻央
平成 27 年 2 月 12 日 (木)	(公開授業) 看護過程展開技術 (グループワーク)	早川 直子

## 2. 研修参加状況

日程	主催	研修内容	参加人数
平成 26 年 7 月 30 日	副学校長・教育主事・教員 夏期合同研修会	講演:教師の時間術	18人
平成 26 年 7 月 31 日	近畿グループ	3年目以上教員研修	10人

## VIII. 社会への貢献

### 1. 公開講座

	日 程	テーマ	参加者数
看護師科	平成 26 年 6 月 7 日 (土)	ホームカミングデイ 「ツボでリフレッシュ!」 ～自分を癒す技を身につけよう～	50 人
	平成 26 年 7 月 26 日 (火)	看護学生体験:ベッドメイキング・血圧測定体験	39 人
	平成 26 年 8 月 16 日 (土)	看護学生体験:ベッドメイキング・血圧測定体験	39 人
	平成 26 年 8 月 17 日 (日)	看護学生体験:ベッドメイキング・血圧測定体験	31 人
	平成 26 年 9 月 6 日 (土)	ミニ講義:フィジカルアセスメントについて	38 人
	平成 26 年 10 月 25 日 (土)	公開講座:健康長寿をめざして ～楽しく続けるロコモ体操～	14 人
		合計	211人

### 2. ガイダンス

日程	研修内容	教員
平成 26 年 5 月 29 日	府立城南菱創高校 高校内ガイダンス(1年生職業理解)	山本 薫里
平成 26 年 8 月 1 日	京都予備校	山本 薫里

### 3. 教員の講習会、研修等の講師

日程	研修内容	教員
平成26年 6月～7月	平成26年度保健師助産師看護師 実習指導者講習会 講義講師	山本 薫里 岡村 稔子 野々川 陽子
	平成26年度保健師助産師看護師 実習指導者講習会 演習指導案助言講師	早川 直子
平成26年 9月24日 10月16日 10月29日	京都医療センター附属 京都看護助産学校 実習指導者研修プログラム (第1回～第3回)	山本 薫里 岡村 稔子 野々川 陽子 早川 直子 中溝 好美 辻本 陽子 住田 尚子 寺田 博子 北井 英子
平成26年 7月～8月	京都府専任教員養成講習会 教育課程演習 助言講師	山本 薫里
平成26年 8月～9月	京都府専任教員養成講習会 教育評価演習 助言講師	岡村 稔子 野々川 陽子

### 4. 研修受け入れ

日程	研修内容		受け入れ数
平成26年9月30日 平成26年10月 14日～31日	教育実習	京都府専任教員養成講習 主催	2人
平成26年11月28日	教員 インターンシップ	近畿グループ副学校長 教育主事協議会主催	1人
平成26年11月 4日～7日	教員 インターンシップ	近畿グループ副学校長 教育主事協議会主催	2人
平成27年2月18日	教員 インターンシップ	近畿グループ副学校長 教育主事協議会主催	3人
平成27年2月19日	教員 インターンシップ	近畿グループ副学校長 教育主事協議会主催	3人

## IX. 施設と設備

### 1. 建物の概要

	区 分	建築年数	構造・階	面積 (㎡)	摘 要
看護師科	校 舎	平成16年	RC4階	延: 3037㎡ 建: 1002㎡	
助産師科	校 舎	昭和54年	RC2階	延: 850㎡ 建: 469㎡	
	寄宿舍		RC5階	延: 540㎡ 建: 111㎡	
共通	図書棟	平成16年	RC2階	延: 704㎡ 建: 421㎡	
	体育館	平成3年	RC2階	延: 664㎡ 建: 600㎡	

### 2. 図書・ビデオ保有数

#### <図書>

(平成27年3月31日現在)

	基礎科目	専門基礎科目	専門分野	その他	雑誌	合計
看護師科	3,404	2,565	8,945	37	20種	14,971
助産師科	594	941	2,013	8	20種	3,576

#### <ビデオ>

(平成27年3月31日現在)

	基礎科目	専門基礎科目	専門分野	その他	合 計
看護師科	28	139	778	0	945
助産師科	0	74	240	0	314

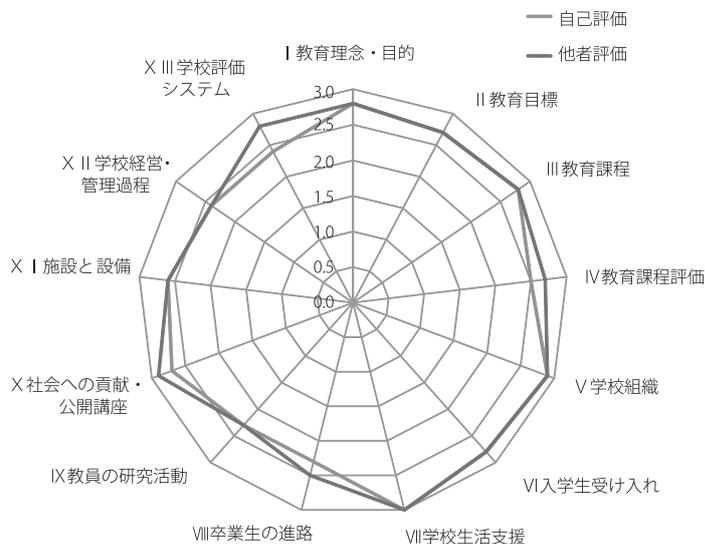
## X. 会議一覧

月	平成 26 年度 開催状況
4 月	運営会議・講師会議 実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議(7回/月)
5 月	実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議(4回/月)
6 月	運営会議 実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議(4回/月)
7 月	実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議(4回/月)
8 月	教員会議(7回/月)
9 月	実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議(4回/月)
10 月	実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議(5回/月)
11 月	運営会議 実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議(4回/月) 入試委員会(社会人入試・特別選抜入試) 一次試験合否判定会議・二次試験合否判定会議
12 月	実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議(4回/月)
1 月	運営会議 教員会議(4回/月) 入試委員会(一般入試) 一次試験合否判定会議・二次試験合否判定会議
2 月	運営会議 実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議(4回/月)
3 月	運営会議 実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議(6回/月)

# XI. 平成26年度 看護師養成所自己点検・自己評価結果

## <看護師科>

No	評価項目	自己評価	他者評価
I	教育理念・目的 6項目	2.8	2.8
II	教育目標 6項目	2.7	2.7
III	教育課程 26項目	2.8	2.8
IV	教育課程評価 6項目	2.5	2.7
V	学校組織 7項目	2.9	2.9
VI	入学生の受け入れ 5項目	2.8	2.8
VII	学校生活支援 12項目	3.0	3.0
VIII	卒業生の進路 6項目	2.3	2.5
IX	教員の研究活動 4項目	2.3	2.3
X	社会への貢献・公開講座 7項目	2.7	2.9
XI	施設と設備 5項目	2.6	2.6
XII	学校経営・管理過程 7項目	2.4	2.4
XIII	学校評価システム 5項目	2.4	2.8
全体の平均		2.6	2.7



## <助産師科>

No	評価項目	自己評価	他者評価
I	教育理念・目的 6項目	2.8	2.8
II	教育目標 6項目	2.7	2.7
III	教育課程 26項目	2.7	2.7
IV	教育課程評価 6項目	2.8	2.8
V	学校組織 7項目	2.7	2.7
VI	入学生の受入れ 5項目	2.6	2.6
VII	学校生活支援 12項目	2.8	2.8
VIII	卒業生の進路 6項目	2.4	2.4
IX	教員の研究活動 4項目	2.8	2.8
X	社会への貢献・公開講座 7項目	2.3	2.3
XI	施設と設備 5項目	2.4	2.4
XII	学校経営・管理過程 7項目	2.4	2.4
XIII	学校評価システム 7項目	3.0	3.0
全体の平均		2.6	2.6

